絆

西陣会 センター便り・きずな



RENEWAL
リニューアル
これからも西陣の声
お届けします

特集

みんなのセンターへ　建て替え工事がはじまります。

vol.207

特集

小西秀和　法人本部

みんなのセンターへ　建て替え工事がはじまります。

京都の歴史と、変わりゆく元誓願寺通

京都に引っ越してきた当初、通り名を覚えるのは至難の業でした。今でこそ、京都市民福祉センター（社会福祉法人西陣会・法人本部）の場所を「元誓願寺通千本東入ルです」と少し誇らしげに案内していますが……。

ところで「元誓願寺通」の由来をご存じでしょうか。現在は新京極（六角）にある誓願寺が、かつてこの通りにあったことに由来します。1591 年に豊臣秀吉の都市計画によって移転させられたというのですから、京都の歴史の奥深さには驚くばかりです。「私が嫁いで来た頃は、まだ砂利道だったのよ」と教えてくださったご近所さんもいらっしゃいました。近年はマンションや駐車場が増え、景色が変わりゆくこの通りで、私たちは長年活動を続けています。



停車している町家の跡地にセンターが建設された

職人の街・西陣で生まれた、みんなの居場所

私たちの歩みは 1962 年に始まりました。学校法人同志社より「地域のためのセンター設立」にと土地の提供を受け、地域の皆さまのあたたかいご支援と善意を集めて建設されたのが、前身である「西陣労働センター（建築家・黒川紀章 氏 設計）」です（1992 年に現在の「京都市民福祉センター」へ改称）。

当時は、西陣織の産業を支える若者たちが集う熱気ある居場所でした。そこから時代とともに、地域のこどもたちの遊び場や、障害のある方やそのご家族を支える拠点へと変化してきました。形を変えながらも、設立当初からの想いを繋ぎ、60 年以上の月日を重ねています。

2028 年新春完成予定！　みんなのセンターへ

建物の老朽化に伴い、西陣児童館を含めた建て替えを決断してから数年。原点である「地域のためのセンター」を見つめ直し、施設を利用される皆さまや地域の皆さまと何度も対話やワークショップを重ね、新しい設計プランをつくり上げました。

いよいよ 2026 年 11 月頃より工事が始まり、2028 年新春に完成・お披露目を予定しています。

新しくなるセンターは、こどもや保護者の方が安心して過ごせる児童館・学童クラブと、障害のある人が自分らしく過ごす通所施設（生活介護）を備えた、多世代が気軽に立ち寄り、「居場所と出番」が生まれるオープンな地域の拠点を目指します。「ここがあって良かった！」と感じていただけるような、未来の元誓願寺通りの風景を皆さまと一緒につくっていきたいと決意を新たにしています。これからの変化を、ぜひあたたかく見守っていただければ幸いです。



街並みをつなぎ西陣らしい風景をつくる © 株式会社 ofa

成年後見制度が変わります

理事　松田　めぐみ

はじめまして。2025 年度から理事を務めております。どうぞよろしくお願いいたします。私は弁護士として、現在、32 歳から 98 歳まで 21 人の方の後見人等を務めています。こうした成年後見の仕事を通じたご縁から、西陣会の理事を拝命しました。

成年後見制度は、「使い勝手が悪い」、「後見人が横領した」等のニュースなどから、悪いイメージを持たれている方も多いかもしれません。しかし、この制度は 2028 年に大きく変わることが決定されています。まず、これまでの「後見・保佐・補助」という 3 つの類型がなくなり、判断能力が不十分な方に、必要に応じて補助人がつく制度になります。また、成年後見人に与えられていた包括的な代理権もなくなり、必要に応じて個別の代理権を付与する仕組みに変わります。そして最も大きな変更が、制度を「終われる」ようになることです。これまでは、本人が判断能力を回復するか亡くなるまで、制度の利用をやめることができませんでしたが、今後は、必要がなくなれば終了できる制度になります。

ただし、「必要がなくなった」とは具体的にどのような場合なのかは、まだ不透明です。遺産分割や不動産売却など、目的となる手続が終われば終了するケースは分かり易い一方、財産管理や生活費の支給などの支援が必要な在宅生活を送っている方等、終了の判断が難しい場合もあります。具体的な運用は今後決まっていく予定です。

今回の制度変更は、後見制度に対する様々な批判を受け、本人の意思をより尊重し、より利用しやすい制度へと転換するという観点から行われるものです。特に、知的障害や精神障害のある若い方は、「一生続くのはちょっと」と利用をためらうこともあったと思いますが、今回の制度変更が、利用へのハードルを下げるきっかけになればと思います。

今後、どのような運用になるのか注視しながら、皆さまが「利用してよかった」と思える制度になるよう、微力ながら日々尽力していきたいと思います。

まどになるどまになる
まどになるどまになる



「今日もいい笑顔ですね」 事務所に生活費を取りに来られた被保佐人さんと

赤尾幸雄　西陣会居宅サービス係

西陣のおとなりさん

西陣を愛する人が、お気に入りの場所やモノを紹介する「西陣のおとなりさん」。
今回は、西陣会職員の赤尾さんがおすすめする「五辻の昆布」と「喜一」をご紹介します。

五辻の昆布・喜一

1902年に創業。家庭の味からミシュランの一杯まで！



歯ごたえのある
おぼろ昆布がおすすめ！



千本今出川を北へ一筋。かつて北野天満宮の参道として人々が行き交い賑わった五辻通の北東角に、老舗「五辻の昆布」があります。1902 年に出町柳の乾物屋として創業し、終戦直後の 1947 年にこの西陣の地へ拠点を移されました。職人の街･西陣の食卓を支えて約 80 年。伝統を守りながら街とともに歩んできた老舗です。

店舗 2 階の「昆布と麺 喜一」は、ミシュランガイドに掲載された話題のラーメン店。店名は、店頭で街の人々とあたたかい会話を重ねていた先々代（章斗さんの祖父）・喜一さんに由来します。代表の久世章斗さんは、祖母が作った家庭の出汁の味を原点に、「心が満たされる食のぬくもり」を伝えておられます。

先々代の接客の心を受け継ぎ、時代の変化に合わせて出汁の魅力をアップデートする久世さん。1 階の店舗には老舗の味から現代風の商品まで揃い、今も西陣の日常や手土産にも欠かせない存在です。

五辻の昆布　本店
昆布と麺　喜一

〒602-8478
京都市上京区五辻通千本東入る
西五辻東町 74-2

季節のノート

西陣会から届いたニュースやコラムをお届けします

武田康晴　社会福祉法人西陣会 理事

令和8年熊本地震における支援活動





7月28日16：27、熊本県でマグニチュード7.1、最大震度7の地震が発生しました。

私は、災害派遣福祉チームDWAT中央センターのアドバイザーとして八代市で活動しています。避難所には高齢者や障害者などの要配慮者（適切な配慮がないと二次被害に遭いやすい人たち）も多く、発災後2週間が経過した頃から、体調不良による救急搬送の事例が出始めています。また、在宅避難者の中にも要配慮者がおられ、ライフラインの復旧に伴い自宅に戻る被災者も含め、二次被害のリスクが「地域に埋もれてしまうこと」を心配しています。「誰一人とり残さない」をモットーに展開する支援活動をどうぞ覚えて下さい。

今号の1冊

『本も大好きNISHI ZINE』

編集・発行：本でつなぐ人とまち

小西秀和
西陣児童館 副館長



ZINEってご存知ですか？　個人や少人数のグループが、好きなテーマや形式で自由に作り、発行する小冊子です。実は西陣エリア、本にまつわる場所がたくさんあるんです！　15箇所（内1か所は現在閉店）もの、書店やまちの文庫・図書館、おすすめ読書スポット等が掲載されています。もちろん、西陣児童館も絵本が日常に溶け込む場所として紹介されています。このZINE片手に、本のまち西陣（NISHI ZINE）を歩いてみてください。

職員のつぶやき

vol.01

mur mur



「美しい鴨川を未来に残す」鴨川納涼祭り



喫茶店で一服、のんびり日和



名前　**坂本隼哉**

所属　**西陣児童館**

1998年愛知県豊橋市で生まれる。5歳から高校卒業まではサッカー部に所属。2017年から京都在住。立命館大学文学部で西洋史を学び、課外活動ではボランティアサークルに所属。在学中に西陣会と出会い、卒業とともに就職。現在、西陣児童館6年目。好きな言葉は、なるようになる。

休むのが下手くそな僕の、京都ライフ。

休みの日は、家でおとなしくしてると体がむずむずして、ついつい外へ飛び出してしまいます（笑）。

僕が京都にいる理由はいくつかありますが「川」と「喫茶店」は特に好きかも。京都は南北にいくつも川が流れています。鴨川や桂川、堀川……水路のように小さな紙屋川という川もあります。水が流れる様子を眺めることも好きで、今住むところをきめたきっかけは紙屋川が横を流れているからでした笑。

それと、カフェより昔ながらの「喫茶店」派。店内を行き交う人の会話を BGM に、ぼーっと過ごすのが至福の時間です。川の水もお店の会話も、僕は何か「流れ」の中に身を置くのが好きなのかもしれません。

……と言いつつ、人と出会うのも好きで、気が付けば西陣会がある学区の消防団員になっていたり、地域イベントに参加したり。毎日外に飛び出したくなる、たくさん楽しみのある京都が大好きなんです。

まだまだ言いたい　とある1日

社会人になって、ひょんなことから出会いのあった近所の銭湯、「源湯」を僕は愛しています。お湯で整うのはもちろん、湯上がりに番台やロビーでいろんな人と話す時間があることって、ありがたいなぁってしみじみ思っています。夕方に行ったら、近所のおばあちゃんとも仲良くなれます。おすすめです。



活動日誌

2026
7-9

本部・京都市民福祉センター

7月
- 1日 新任職員研修 尾上社労士
- 6日 秋フェス実行委員会
- 7日 新任職員研修 中山理事
- 8日 新任職員研修 武田理事
- 9日 新任職員研修 マーサ理事長
- 13日 西陣サロン／月曜集会
- 15日 キャリアパス＆人材育成計画推進委員会
- 18日 第一回北野大麦酒会（～19日まで）
- 24日 上京の朝カフェ
- 27日 月曜集会
- 28日 リクルート委員会
- 31日 KATARIBA 食堂

8月
- 19日 秋フェス実行委員会
- 相談係座談会
- キャリアパス＆人材育成計画推進委員会
- 22日 元四丁目地蔵盆・足洗
- 25日 京都芸術デザイン専門学校プロジェクト型インターンシップ受け入れ（～28日まで）
- 31日 上京の朝カフェ／KATARIbar

9月
- 1日 新京都市民福祉センター運営委員会
- 5日 建て替え町内会説明会 レクリエーション企画
- 11日 西陣サロン「なんちゃって食堂」
- 14日 秋フェス実行委員会
- 月曜集会
- 16日 キャリアパス＆人材育成計画推進委員会
- 18日 KATARIBA 食堂
- 25日 上京の朝カフェ
- 29日 リクルート委員会

居宅サービス係

7月
- 12日 居宅職員会議
- 16日 上京ねっと総会
- 17日 サービス提供責任者会議

8月
- 3日 北の勉強会 居連協事務局会議
- 5日 京都市への要望書提出（居連協）
- 7日 知的・精神障害者移動支援従業者養成研修（講義／8日も実施）
- 9日 知的・精神障害者移動支援従業者養成研修（演習／10・15・16・22日も実施）
- 居宅職員会議
- サービス提供責任者会議

9月
- 12日 岸田ビルへ引っ越し作業
- 13日 居宅職員会議 岸田ビルへ引っ越し作業
- 18日 サービス提供責任者会議
- 21日 知的・精神障害者移動支援従業者養成研修（閉講式）
- 27日

デイセンターふらっと

7月
- 3日 自閉症eサービスベーシック講座
- 13日 ユニットリーダー会議
- 17日 公益推進協会様の助成金を受け海水浴実施
- 24日 自閉症eサービスベーシック講座

8月
- 7日 ファシリテート研修
- 14日 自閉症eサービスベーシック講座
- 17日 ユニットリーダー会議
- 19日 強度行動障害支援者養成研修
- 22日 小松原地蔵盆／西亀屋地蔵盆

9月
- 3日 京都市障害児者出張歯科検診
- 5日 デイ職員全体会議
- 9日 マナーの極意研修
- 14日 ユニットリーダー会議

西陣児童館

7月
- 4日 学童クラブ保護者交流会
- 18日 京都版ミニ・ミュンヘンin梅小路キックオフイベント
- 23日 小学校夏季休暇期間（～8／25まで）
- 25日 出前児童館（水遊び）
- 31日 上京消防署の協力による避難訓練 こども食堂企画「カレーデー①」

8月
- 4日 京都府警による防犯講習 ケアサポートセンター千本今出川夏祭り
- 7日 大学生と遊ぼう NUSA企画
- 8日 西陣 Fes 夏まつりにスタンプポイントとして参加 デイと児童館の合同流しそうめん
- 12日
- 21日 こども食堂企画「カレーデー②」
- 24日 NPO平安京と上京カルタ体験
- 27日 西陣児童館夏祭りin京都信用金庫西陣支店

9月
- 1日 嘉楽中学の生徒と乳幼児さんの出会い（パレード♪）
- 23日 西陣・伝統文化祭千両ヶ辻こどもコーナーで出店
- 27日 出前児童館（かき氷）
- 京都きたの地ビール参道 市こどもコーナーで出店

きらリンク

7月
- 3日 北部自立支援協議会運営会議
- 6日 障害者地域生活支援センター連絡会議
- 22日 基幹センター会議
- 23日 障害支援区分審査会
- 27日 左京区要保護児童対策地域協議会

8月
- 6日 基幹型支援センター研修 事業北部圏域相談支援事業所座談会

にしじん

7月
- 2日 中部自立支援協議会事務局会議
- 6日 障害者地域生活支援センター連絡会議
- 10日 中部自立支援協議会総会
- 22日 基幹センター会議

8月
- 20日 小川地域ケア会議
- 21日 基幹支援センター事業権利擁護連絡会
- 中部医ケア部会

9月
- 2日 相談支援専門員スキルアップ研修
- 4日 しゃばカフェ10
- 10日 小川地域ケア会議
- 11日 地域課題研究会
- 16日 上京こころのふれあいネットワーク
- 20日 障害者虐待防止に係る窓口職員向け研修
- 21日 基幹支援センター事業権利擁護連絡会

9月
- 7日 北部自立支援協議会児童養護自立支援連絡会
- 12日 北総合支援学校PTA主催「集まれ！事業所フェア2025」
- 14日 北区こころのキャンパスネットワーク実務者会議
- 17日 北部自立支援協議会夜のZoom交流会
- 26日 北部自立支援協議会支援センター部会

毎月、施設長会議・主任会議を実施しています。その他、諸事業諸活動においても定例活動を行っております。

センター往来



児童館 × ふらっと 合同流しそうめん

7月8日 学生や福祉職に興味のある人を対象に、「フクシ」で働く人と職種を知ろう！　ミニ勉強会を開催しました。

7月18日～19日 北野天満宮で開催された第1回北野大麦酒会に、焼きそばとフランクフルト、そしてアクセサリー販売（建替プロジェクトへ寄付）を出展しました。

8月8日 西陣 Fes 夏まつりのお手伝いと、「西陣まちあるきスタンプラリー」のスポットとして、ご来場された方へかき氷を振る舞いました。

8月25日～28日 京都芸術デザイン専門学校プロジェクト型インターンシップを受け入れました。その後の、インターンシップ成果発表会（9/4）に参加し、学生さんの福祉へのまなざしを身近に感じることができました。

8月31日 上京の朝カフェが、西陣児童館遊戯室にて開催されました。建て替え後も、開催することを宣言しました。



ふらっと海水浴（舞鶴）



KATARIBA 食堂のワンシーン

9月5日 職員のみんなに料理を振舞いたい！　から始まった「西陣会なんちゃって職員食堂」にて、お子様ならぬ大人様ランチが振舞われ、多くの職員が交流しながら味わいました。

おしらせ KATARIBA 開催のご報告と終了のお知らせ
7/31（金）麻婆豆腐、8/25（火）タンドリーチキン、9/18（金）豚丼に KATARIBA 食堂を、8/31（月）には KATARIBar を開催しました。10月以降は建て替え工事開始に伴い、終了いたします。建て替え後には、リニューアルしてより多くの方々が飲食を通して集える場になることを目指しています。

Announcements

今後の月曜集会の予定

10月26日・11月9日・11月30日・12月14日

・通常は19時から開催しています。・クリスマス会（12月14日）は18時半からです。メッセージはメンセンディークマーサさんです。ご連絡の上、ぜひお越しください。

建て替えご寄付のお願い

プロジェクト概要も掲載しています

こちらの QR コードから寄付サイトへ☛

社会福祉法人 西陣会

WEB　Instagram　リクルート

○法人本部　○京都市民福祉センター　○地域活動支援センターふらっと
○地域生活支援事業レスパイトサービス　○西陣児童館　○西陣会居宅サービス係
○相談支援事業所きずな　○西陣会ホームとなり　○西陣会ホームきたまち
○デイセンターふらっと　○ショートステイゆう　○京都市中部障害者地域生活支援センターにしじん　○京都市北部障害者地域生活支援センターきらリンク

代表　TEL (075) 451－8971　FAX (075) 451－5700

住所変更のある方、当機関誌のご不要な方は FAX にて（075）451－5700 迄ご連絡下さい。
当法人への寄付金は、課税控除対象となりますので、その為の受領書が必要な方はお申し出下さい。

絆
センター便り・絆　第207号
発行：社会福祉法人西陣会　〒602-8464 京都市上京区元誓願寺千本東入ル
Tel：075-451-8971 FAX：075-451-5700 Web：https://www.nishijin.org Mail：nishijinkai@nishijin.org
発行：メンセンディークマーサ　編集責任：土屋健弘
郵便振替口座：01030-5-23086